

「N-BOX」が2024年上半期 新車販売台数 第1位を獲得

Hondaの軽自動車「N-BOX（エヌボックス）」の2024年上半期（1～6月）における販売台数が100,680台^{※1}となり、登録車を含む新車販売台数において第1位^{※2}を獲得しました。

N-BOXは、質感の高いデザインや軽乗用車最大級^{※3}の室内空間に加え、開放感のあるすっきりとした視界により、運転がしやすく居心地の良い空間を実現。走行性能では力強い走りと優れた燃費性能を両立したパワートレインにより、操縦安定性と乗り心地の良さ、上質な走りが評価され、幅広い層のお客様にご愛用いただいています。

また、先進の安全運転支援システム「Honda SENSING（ホンダ センシング）」^{※4}を標準装備としており、2023年度には、自動車の安全性能を試験・評価するJNCAP^{※5}において最高評価となるファイブスター賞を受賞するなど、安全面でも高い評価をいただいています。

さらに新世代コネクテッド技術を搭載した車載通信モジュール「Honda CONNECT（ホンダコネクスト）」により、お客様により安心・快適なカーライフを提供します。

これからもN-BOXは、日本中のお客様の豊かな暮らしに貢献していきます。



※2024年1月～6月の登録車を含む国内新車販売台数第1位(全軽自協・自販連調べ)

※1 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会（全軽自協）調べ

※2 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会（自販連）および全軽自協調べ

※3 2024年7月時点。室内三寸法（室内長、室内幅、室内高）に基づく。Honda調べ

※4 Honda SENSINGは、ドライバーの運転支援機能のため、各機能の能力（認識能力・制御能力）には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。詳細はホームページをご参照ください。
<https://www.honda.co.jp/hondasensing/>

※5 国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構（NASVA）による自動車アセスメント（Japan New Car Assessment Program）の略称

■ N-BOX シリーズ発売以来の歩み

- 2011年 12月 N-BOX 発売
- 2012年 7月 N-BOX + 発売
- 2014年 3月 累計販売台数 50万台達成
- 2014年 12月 N-BOX SLASH 発売
- 2016年 12月 累計販売台数 100万台達成
- 2017年 9月 2代目 N-BOX 発売
- 2019年 2月 累計販売台数 150万台達成
- 2021年 5月 累計販売台数 200万台達成
- 2023年 10月 3代目 N-BOX 発売
- 2023年 12月 累計販売台数 250万台達成

■ N-BOX シリーズ暦年販売台数推移と最近の主な記録（自販連および全軽自協調べ）

- ・ 軽四輪車順位 暦年（1月～12月）9年連続第1位（2015年～2023年）
- ・ 四輪総合順位 暦年（1月～12月）2年連続第1位（2022年～2023年）

	販売台数	軽四輪車順位	四輪総合順位
2011年	2,860台	45位	165位
2012年	211,155台	2位	4位
2013年	234,994台	1位	3位
2014年	179,930台	2位	5位
2015年	184,920台	1位	2位
2016年	186,367台	1位	2位
2017年	218,478台	1位	1位
2018年	241,870台	1位	1位
2019年	253,500台	1位	1位
2020年	195,984台	1位	1位
2021年	188,940台	1位	2位
2022年	202,197台	1位	1位
2023年	231,385台	1位	1位
2024年（1-6月）	100,680台	1位	1位
累計	2,633,260台		

お客様からのお問い合わせは、「お客様相談センター^{いいふれあいを}0120-112010」へお願い致します。